



とちぎ
ナイスハ
ート



記事検索



記事検索

キーワード

えりのあ カフェスポーツ
バリアフリー パラリンピック
クワン 住宅 盲導犬

RSS



携帯で
ブログを
チェック



真心こもった製品や
サービスをご紹介します。
とちぎセルフセンター
TOCHIGI SELF CENTER

栃木県
TOCHIGI PREFECTURE

とちまるくん
オフィシャル
ホームページ

とちぎ
技能五輪・アビリンピック
2017

つながるココロとココロ

障害があってもなくても、手をとりあって、共に生きる。
栃木県は、そんな社会の実現に向けて頑張る人々を応援しています。

2013/03/21

春を呼ぶ「よさこい」 光輝くソーランの舞い！／社会福祉法人 慈生会 マ・メゾン光星

こんにちは！ナイチュウです！

今回は、那須町の障害者施設「マ・メゾン光星(こうせい)」を拠点に活動するよさこいチーム「光舞隊(ひかりぶたい)」の皆さんに会いに出かけました。

みなさんは、よさこいを見たり、踊ったりしたことはありますか？
躍動するリズムとかけ声に、思わず体が動き出しちゃいますね～。

ぼくがおじやましたとき、光舞隊の皆さんは真剣な練習の真っ最中でした。
大きな舞台を控えて、本番さながらの熱演。



光舞隊代表の面川浩美(おもかわ・ひろみ)さんにお話を伺いました。

「光舞隊は、平成13年、マ・メゾン光星の小さなクラブ活動をきっかけに誕生しました。

光り輝き舞い踊るチームでありたい、障害のある方が発する光を大切にしていきたい、そんな願いを込めて、「光舞隊」と名付けたんです。」



このブログは、栃木県障害福祉課が運営しています。障害を持ちながら活躍する方や、その支援者の取組などを紹介しています。

新着記事

県民の日記念イベント「とちぎナイスハートバザールinけんちょう」開催／～たくさんの方が来場されました！～

パティシエのシュークリームづくりを見学！／栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学校

とちぎナイスハートバザールinけんちょう開催／県民の日記念イベント～多彩なセルフ商品が集まりました！～

有名シェフとつながろう！／農家・障害者施設が連携した商品共同開発研修会

アロマの香り笑顔でいっぱい施設／TOMOS company B型事業所(宇都宮市)

記事カレンダー

2018年3月

日 月 火 水 木 金 土

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

« 6月

最近のコメント

ひとにやさしいバリアフリーの宿／栃木県障害者保養センター 那珂川苑にブログ管理人より

マ・メゾン光星の職員でもある面川さん。

ある日、知り合いのよさこいチームを施設にお迎えしたことがあったんだそうです。

「よさこいを見ていた利用者さんが、自然とリズムをとったり、立ち上がって踊りはじめたんです。

そんな楽しそうな姿を見て、“みんなでやろう！”と、思いました。」

それまで、面川さん自身もよさこいを踊った経験はなかったそうですが、翌年の栃木県障害者文化祭、「カルフルとちぎ」での披露することを目標に、月1回、利用者のみなさんと一緒に指導を受け、練習に励んだそうでチュ。



今では、障害のあるなしに関わらず、1歳から73歳までの約50名のメンバーで構成されているという光舞隊。

「週1回の練習に加え、月に1度はイベントに参加しています。

イベントに出ることは、よい目標となって、みんな生き生きするんですよ。

最近では、旗や鳴子を自分たちで準備するなど、自主性も出てきました。」

2007年には、スウェーデンまで出かけてよさこいを演じたそうです。

「スウェーデンでは、私たちが言葉の壁にとまどう中、障害のある方々が上手に現地の方々と交流している様子を見て、言葉のいらないコミュニケーションを教わりましたね。」

体を大きく使いながら、身振り手振りでメンバーを指導する面川さん。

「支援者が適当に踊ると、障害のある方には、伝わらないんです。

表情豊かに、大きなくらいに踊っています。

お客さんに披露できるようになるまで、何度も繰り返し練習しているんですよ。」

そしていよいよ、本番の日がやってきました。



アロマの香りと笑顔でいっ
ぱいの施設 / TOMOS
company B型事業所(宇
都宮市)にブログ管理人
より

アロマの香りと笑顔でいっ
ぱいの施設 / TOMOS
company B型事業所(宇
都宮市)にeriより

ひとにやさしいバリアフ
リーの宿/栃木県障害者
保養センター 那珂川苑
にニシちゃんより

ひとにやさしいバリアフ
リーの宿/栃木県障害者
保養センター 那珂川苑
にニシちゃんより



2月24日(日曜日)に、那須町文化センターで開催された「第三回 光舞隊よさこい演舞会」。

光舞隊が主催する、年に一度の大イベントです。

今年は、県内外から、7つのよさこいチームが参加！
スペシャルゲストとして、「ミスターよさこい」こと、宮本毅(みやもと・たけし)さんも、北海道から駆けつけてくれたんだそうでチュ。

最初に披露したのは「チャレンジド」という演目。
障害を持つ人を指す「チャレンジド」という言葉は、障害をマイナスと捉えるのではなく、ポジティブに活かしていこうという想いが込められていて、アメリカで普及した後、日本でも広まりつつあります。



気合いの入った踊りっぷりに、会場は一気に引き込まれていきました。

その後も、オリジナル曲や宮本毅さんの歌に合わせた演目を、次々と披露してくれた光舞隊。



生き生きと楽しそうに踊っている皆さんを見て、ぼくも一緒に踊りたくなったでチュウ。

「旗士の舞(きしのまい)」という演目も好評です。

ふだんは踊り子が主役ですが、この演目では旗持ちの方々が主役！
大きな旗が一斉に振られる様子は、とっても迫力があります。



「旗持ちの人がいるから、踊りがより際立つんだね。」

「踊りを盛り上げる重要な役割ですね。」

お客さんからそんな言葉をかけられることもあるそうです。

周囲に合わせて踊ることが苦手なせいで、踊り子として参加することが難しく、旗持ちを担当することになった方もいるそうですが、お客さんからかけられるそんな言葉が、彼らのやりがいにつながっているそうです。

今回が演舞会デビューとなるチームも参加。

おとなり那須塩原市、西那須野地区の知的障害者親の会「なすっこ」が結成したチーム「なすっこ踊隊(おどりたい)」。



光舞隊の踊りに刺激されてよさこいを始め、今回お客さんの前で初披露となったそうです。

他のチームのみなさんも、和傘や扇、太鼓を使った踊りを披露し、演舞会を盛り上げていました。





よさこいには、いろいろな曲や衣装、踊り方があり、奥が深そうでチュウ。

そして、演舞会はついにフィナーレへ！

宮本毅さんの歌にのせて、出演者やお客さんが自由にステージに上がり、みんなまで踊りました。



熱気と感動が会場全体を包む中、演舞会は終了。

「この演舞会を通して、障害があってもいろんな活躍の場があるんだ、こうやって街を元気にしているんだということを、多くの人に知って欲しいんです。また、たくさんのチームに参加してもらい、地域と地域のつながりが生まれることによって、お互いの地域が盛り上がり、みんなが住みやすい街になっていくことを願っています。」

そう語る面川さんに、今後の目標を伺いました。

「今は、施設の中の“光舞隊”ですが、いつかは、施設の枠を越え、ひとつの活動団体として、さまざまな余暇活動を支援できるようになったらいいなと思っています。」



マ・メゾン光星の「光舞隊」から、地域の「光舞隊」へ！

みんなが共に踊り、楽しむことができる「よさこい」を通して、街を元気にしている「光舞台」の今後の活躍に、目が離せないナイチュウでした。

社会福祉法人 慈生会 マ・メゾン光星

住所：〒329-3224 栃木県那須郡那須町大字豊原乙1189

TEL：0287-77-1013

FAX：0287-77-0996

URL：<http://www.nasu-web.or.jp/~kousei/>



Tweet



カテゴリ：[たのしむ](#), [フリー](#) 関連キーワード：

« [前の記事](#) [次の記事](#) »

この記事を読んだ人は、こんな記事も読んでいます

[スマイルいっぱい！とみや夏まつり／社会福祉法人すぎの芽会 サポートセンターとみや](#)

[ド迫力の「イスバス」を体感！（前編）／栃木レイカーズ](#)

[世界へはばたけ！／2015年スペシャルオリンピック夏季世界大会・ロサンゼルス](#)

[ここが変わる文化祭](#)

[見て、ふれて、味わって、現場から学ぶものづくり／商品カステップアップ研修・第1回](#)

コメント

コメントを残す

名前 (必須)

メールアドレス (非公開) (必須)

ウェブサイト

コメントを送信

コメントについての注意

※お名前はハンドルネームでOKです。

※メールアドレスはフリーメール・携帯メールでも構いませんが、連絡が取れるものをご入力下さい。なお、メールアドレスは非公開です。

※頂いたコメントは、本ブログを運営する“とちぎナイスハート広め隊”が確認したあとに掲載します。掲載までにお時間がかかることがありますので、ご了承ください。

※なお、“とちぎナイスハート広め隊”が不適切と判断したコメントは掲載されない場合がございますので、ご了承ください。



栃木県保健福祉部 障害福祉課
E-mail syougai-fukushi@pref.tochigi.lg.jp
TEL: 028-623-3020 / FAX: 028-623-3052

Copyright©2013Tochigi Prefecture.All right reserved.

掲載の記事・写真・図表などの無断転載を禁止します。